



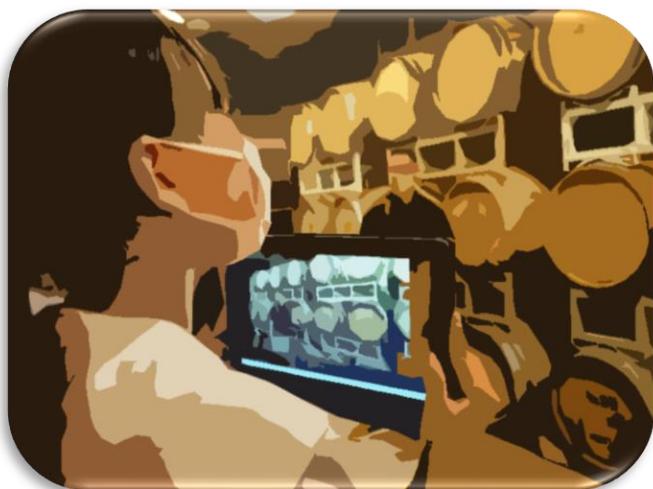
穴水中めざす生徒の姿

令和5年度 石川県教育委員会指定  
GIGA スクール構想の実現に向けた教員の ICT 活用指導力強化事業

# 公開研究発表会

【研究主題】

自ら学び、共に学び、豊かに学ぶ  
～ICT を活用した表現力・発信力の育成～



令和5年9月29日(金)  
穴水町立穴水中学校

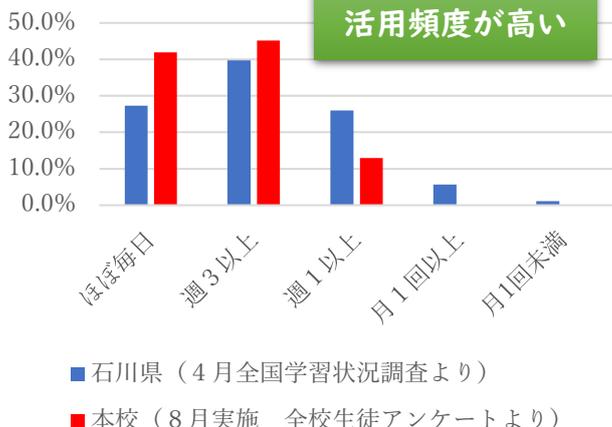




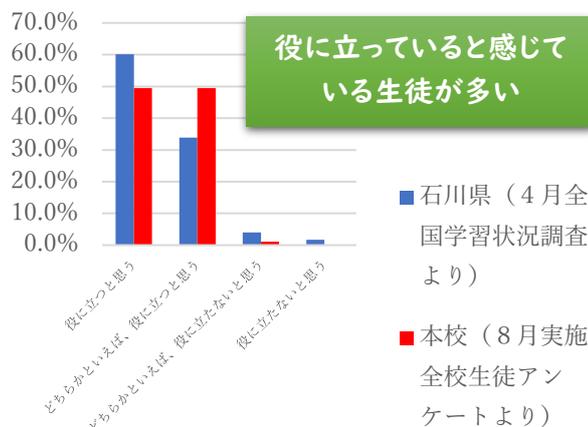
# 検証

## 生徒アンケートより

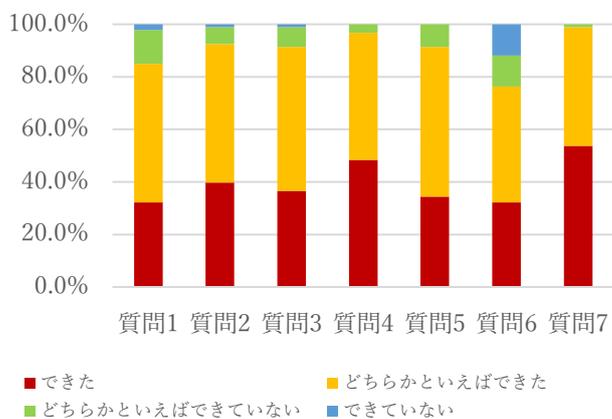
PCやタブレット端末などのICT機器をどの程度利用しましたか？



ICT機器を使うのは勉強の役に立つかと思いますか？



タブレット端末等の活用に関して



質問1	タブレット端末等の活用によって、学習において教科に関する知識の理解が進んだと思いますか？
質問2	タブレット端末等の活用によって、ルールやマナーを守る力を伸ばすことができましたと思いますか？
質問3	タブレット端末等の活用によって、文章を作成する力を伸ばすことができましたと思いますか？
質問4	タブレット端末等の活用によって、発表資料を作成する力を伸ばすことができましたと思いますか？
質問5	タブレット端末等の活用によって、意見を発表する力を伸ばすことができましたと思いますか？
質問6	タブレット端末等の活用によって、動画などを作成する力を伸ばすことができましたと思いますか？
質問7	タブレット端末等の活用によって、必要な情報を選択、整理する力を伸ばすことができましたと思いますか？

成長を実感している生徒が多い

# 成果

- タブレット端末を学習や学習以外でも活用する機会が増え、ほぼ毎日使用し、文房具の一つとして定着してきた。
- 総合的な学習の時間において、校外学習で画像や動画の撮影、メモを取るなど、端末の機能を有効に活用し、学習に生かすことができた。
- タブレット端末の利用は、生徒主体の生徒会活動で、活用が広がった。目的を持った活動においては、スキルが向上し、マナーも向上した。
- 教員は、授業改善の手段として ICT 活用を推進してきた。ICT 活用に関して、特に若手から活用が広がり、使い方を工夫していくことで全体に広がった。各教科では活用を工夫し、個別最適な学習の手立てとして教科の特性を生かした授業スタイルの確立に向け、前向きに取り組めるようになった。

# 課題・今後に向けて

- 発表資料の情報収集や文書作成での有用感が高いが、意見発表や動画編集などではやや低く、今後、活用方法を工夫し、さらに有用感を上げていく。
- 他者を参照するだけでなく、意見交流や共同編集など、学び合うツールとしての機能を生かし、ねらいに迫るための協働的な学習となるよう工夫していく。
- 例えば、「生徒が学び方の一つとしてタブレット端末の活用を選択する」「教員はタブレット端末を活用し、生徒の学びの状況を常に把握する」というような視点で、さらなる活用を考えていく必要がある。